

下記の活動に対して取手市も流域市町村としてその活動に参加することとなりました。

そこで市民の方々に隊員登録をしていただきたいので、ご興味のある方は是非ご参加ください。

◎10月12日(日)みなかみ町にて整備隊の結団式を行います。(詳細はお問合せください)

当日は、取手市から無料送迎バスがでます。

※団結式の申し込み締め切りは10月6日で、定員は先着30名程度です。(隊員の登録は随時行っていく予定です。)

◎活動については、年2回程度の活動を予定しております。(詳細はお問合せください)

☆登録資格 市内在住の18歳以上の健康な方で、目的に賛同しボランティアとして参加していただける方(登録料は無料です)

☆登録方法 登録申込書に記入の上、下記申込先へFAX、Eメール、郵送及び直接持参いづれかの方法で提出願います。

(登録申込書は、みなかみ町のホームページ

<http://www.town.minakami.gunma.jp/>

または取手市まちづくり振興部農政課及び産業振興課で入手できます。)

☆申し込み・お問い合わせ先

※みなかみ町のホームページ上では申し込み先が、みなかみ町農政課となっておりますが、取手市民の方は下記へお申し込みください。

取手市まちづくり振興部農政課 TEL74-2141 内線2181

FAX82-6450

e-mail: nousei@city.toride.ibaraki.jp

「利根川源流森林整備隊」

隊員募集～

流 “みなかみ”の山を守る ～

森林整備隊が発足！ 仲間を募集します！！ みなかみ町は、林野面積7万ha、林野率90%を誇る「重要な水源地」です。利根川源流の森林・山・川を守り、光り輝く森林を再生し、利根川流域住民の水源地を再生することを目標に掲げ、平成20年8月7日に「利根川源流森林整備協議会」を設立いたしました。

【協議会活動目標】 (1) 利根川の上下流住民と自治体が一体となった組織を創り、森林整備の機能を再生させ水源地としての責務に努めます。(2) 地球温暖化を促す温室効果ガスを削減

た国際ルール「京都議定書」で二酸化炭素の吸収源として森林が位置づけられておりますが、利根川上流、水源地の森林を整備します。(3)「利根川源流森林整備隊」を組織し、利根川上下流域住民の自然体験活動や環境教育活動を促進します。(4)二酸化炭素吸収量の増加や森林の再生と交流促進をするため、環境先進企業・団体・個人(協賛金)の協賛や、環境先進企業・団体・個人(協賛金)の協賛活動や森林整備や交流経費(協賛金)、森林保全活動への参加等を要請を図ります。

～ 雄大な森林は誰でも受け入れてくれます

森林整備隊がこの秋から活動を始めます！！

整備隊は、地域住民、下流域住民、森林組合、林業事業者、NPO法人、ボランティア団体、企業、町民などです。その他にも山岳、水、河川などを活用している関係者(団体)にも参加を呼びかけます。利根川源流の森林整備は、森林整備のプロ、セミプロ、ボランティア等により、作業の難易度が変わります。間伐、除伐、下刈りなどがあり、初心者から経験の度合いにより選択していただきます。また、森林整備作業を知っている方、環境教育、レクリエーションの場として参加いただくことも可能です。今年の森林整備地は、標高1,500mの藤原地区スキー場の「カラマツ林」で、観光面でも脚光を浴びている高原です。森林環境や自然観察には、観察指導員が案内をします。また、参加者の希望により、「きのこ狩り」等も企画します。